

炉・厨房設備・温風暖房機・ボイラー  
 給湯湯沸設備・乾燥設備・サウナ設備  
 ヒートポンプ冷暖房機 設置届出書  
 火花を生ずる設備・放電加工機

年 月 日					
阿賀町消防本部 消防長		様		届出者 住所 (電話 ) 氏名 ⑩	
防火 対象 物	所在地	電話			
	名称			主要用途	
設置 場所	用途	床面積	m <sup>2</sup>	消防用設備等又は 特殊消防用設備等	
	構造	階層			
届 出 設 備	設備の種類				
	着工(予定)年月日			竣工(予定)年月日	
	設備の 概要				
	使用する 燃料・熱 源・加工 液	種類		使用量	
	安全装置				
取扱責任者の職氏名					
工事施工者	住所	電話			
	氏名				
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

- 備考 1 法人にあつては、その名称、代表者氏名、主たる事務所の所在地を記入すること。
- 2 階層欄には、屋外に設置する設備にあつては、「屋外」と記入すること。
- 3 設備の種類欄には、鉄鋼溶解炉、暖房用熱風炉、業務用厨房設備等と記入すること。
- 4 設備の概要欄に書き込めない事項は、別紙に記載して添付すること。
- 5 火花を生ずる設備及び放電加工機以外の設備にあつては、使用量欄には1時間当たりの入力を記入すること。この際、電気を熱源とする設備にあつては、1キロワットを860キロカロリーに換算すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。
- 7 当該設備の設計図書を添付すること。

防火対象物棟別概要 (第 号)	用 途		構 造					
	種類 階別	床面積 m <sup>2</sup>	用 途	消 防 用 設 備 等 の 概 要				特殊消防用 設備等の 概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
  - 2 同一敷地内に 2 以上の棟がある場合には、棟ごとに「第 号様式防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
  - 3 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 4 建築面積及び延べ面積の欄は、同一敷地内に 2 以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
  - 5 消防用設備の概要欄には、屋外消火栓、動力ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
  - 6 ※印の欄は、記入しないこと。
  - 7 防火対象物の配置図、各階平面図及び消防用設備の設計図書（消火器具、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

第 号様式 防火対象物棟別概要用追加書類

	用 途		構 造					
	種類 階別	床面積 m <sup>2</sup>	用 途	消 防 用 設 備 等 の 概 要				特殊消防用 設 備 等 の 概 要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施 設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

  

	用 途		構 造					
	種類 階別	床 面 積 m <sup>2</sup>	用 途	消 防 用 設 備 等 の 概 要				特殊消防用 設 備 等 の 概 要
				消火設備	警報設備	避難設備	消火活動 上必要な 施 設	
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							